

運気のカードの使い方



- この波は運の流れを表します。

左上の数字がその人の生年月日から計算された数字です。
この数字により人によってスタートの年齢が異なります。

これは古くからヨーロッパを中心に伝えられてきたものですが、
歴史に名を残すような仕事をしてきた人や優秀な経営者の多くは
この自分の波を知って利用しました。

人生は上昇すれば必ず下降します。
この運の流れを知っておくこと。
流れに合った行動をすること。
人生には攻める時期、守りの時期があります。
自分の流れに合った行動をすることが大切です。

The SUN Quality
視覚色彩心理研究所

● 運気のカードの使用方法

左上の数字はあなたの運の流れを決める数字ですので意識して使ってください。
この波は、山を昇るときは追い風が吹く上昇期です。上昇期を経て山の頂上に
立ち、そこから下るときは逆風が吹く下降期となります。
山の谷間の水平な部分は、下降期を降りきった3年間は休息の時期、この期間
に英気を養い、次の3年間は山を登るための助走期間です。次の山を駆け上がる
ためにしっかり準備を行う時期です。

使い方

上昇期②、⑧は少し注意が必要な時期です。注意をしながらも行動を広げてい
く時期です。

上昇期③、⑨は特に絶好機です。やりたいことはどんどんやる攻めの時期です。
何をやってもうまくいく時期です。

山を登りきった後の④、⑩も好機ですが下降期に入るので努力してこそ成功に
結びつく時期です。

逆に⑤は守りの時期、新しいことには手を出さず、現状を維持しながら足場を
固め、来るべき時期（次の攻めへ）の準備、情報を蓄える時期です。ですから
⑤の時期に大勝負をかける事は失敗を招きます。失敗はこの時期に多く発生し
ます。一度立ち止まって情報収集することは最大の守りです。

START以前は親の影響が大きく、STARTからが自分の人生のスタートです。

①⑥⑦⑫⑬

「仕事を始める」「新しく勉強をはじめ」「人に出会う」
大きな結果へつながる基礎が育つ時期。

③④⑨⑩⑮⑯

絶好期この間は公私ともに充実しています。積み上げた結果が開花します。
大きな買い物、仕事では攻めの時です。

①⑦

起業を計画されている方は、この時期がベストです。
全てがうまくいく決断と実行の時期です。

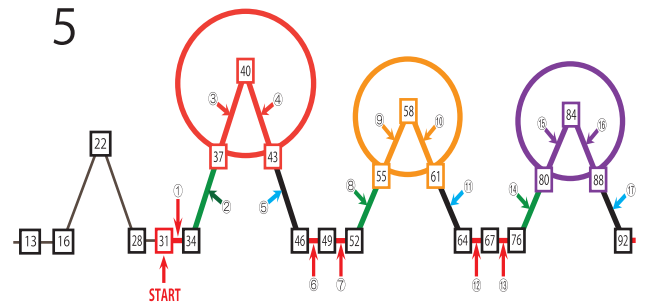
②⑧⑭

注意が必要な時期です。この3年間をいかに過ごすかが成功への近道です。
発想が浮かぶ時です、次期のための情報収集をすること。

⑤⑪⑰

この時期は、難題が降りかかる時期なので現状維持がベストです。
新しい事はせず現状維持に心がける事。「静」を守り「動」は慎む。

5



- 運気のカード5を例にして説明

まず自分の運の流れを知っておくこと。

その流れに合った行動をすること。

人生には「攻める時期」、「守りの時期」があります。
自分の流れに合った行動をすることが最も大切です。

左上の数字がその人の生年月日から導かれた数字です。
この数字により人によってスタートの年齢が異なります。

START以前は親、家族の影響が大きい方が大半ですが、
STARTからが本来の自分の人生のスタートです。

人それぞれの人生には波があります。

「運気の波を知る」

「流れに合った行動」をすることで運は開けていきます。

※ 例えば、③の年齢の3年間は絶好期。

やりたいことはどんどんやるという攻めの時期です。

逆に⑤の3年間は守りの時期、

新しい事に手を出さず、現状を維持しながら足場を固め、
来るべき次期（次の攻めへ）の準備、情報を蓄える時期です。

ですから⑤の時期に大勝負をかける事は失敗を招きます。

失敗は、この時期に多くが発生します。

一度立ち止まって、情報収集をすることは、最大の守りです。

結果を出してきた方ほど、実感をしていただけます。